



みんなの孫
プロジェクト

よく話し、
よく笑い、
よく食べて、
よく寝る。







02 目次

04 孫プロジェクト紹介

08 孫メンバー紹介

10 29年度取り組み報告

- ・日常生活の困りごと支援
- ・お出かけサロン受け入れ
- ・孫人材育成講座

22 チラシ・アンケート用紙

29 おまけ

31 謝辞

みんなの孫プロジェクトとは？



みんなの孫プロジェクト代表取締“孫”の水柿大地です。
ここでは僕たち「みんなの孫プロジェクト」の理念・ミッションについてご説明します。

私は2010年に東京から岡山に移住しました。
その中で、高齢者の方々は日々たくさんの仕事をこなしていることに驚きました。



中山間地域とは、平野の外縁部から山間地を指し、岡山県内面積の75.3%がそれにあたります。

しかし、県人口に対し、その人口は28.6%、高齢化率は34.4%です。(全域28.7%)

※人口及び高齢化率は、H27年国勢調査による／面積は、2015年世界農林業センサスによる

人口の
減少

高齢化

耕作
放棄地の
増大

コミュニティ
機能の
低下

鳥獣被害の
発生

伝統文化の
衰退

中山間地域で起こっているこうした問題は、高齢者の暮らしの中にも大きな影響を与えているのです。

家周りの整備や農作業、墓掃除等は、体力や技能を要します。

しかし高齢化や一人暮らし世帯の増加などで、作業が困難になってきている実態を目の当たりにしてきました。

厚生労働省の「高齢社会に関する意識調査」(2016年)によると、「老後の一人暮らしで頼りたい相手」第一位は

「子ども・孫」ですが、実際は離れて暮らしていて難しいことが多いです。



そこで、そういった仕事を、地域に根付こうとしている若者が引き受けていくはどうだろう?と考えました。

若者に1つの稼ぎが生まれる



おじいちゃん・おばあちゃんが引き続き土地を守りながら生きていくことができる

こうして



若者も高齢者も住みたい場所で暮らし続けることができる

みんなの孫プロジェクトが誕生しました!

みんなの孫プロジェクトの大きな特徴は、「話し相手になる」ということです。

話したい
というニーズ

高齢者、特に一人暮らしの方には話し相手・
相談相手がほしいというニーズが強くあることを
様々な場面で体感してきました。



一緒にお茶をしたり
ご飯を食べる

依頼主の方にお願いし、
作業の合間にその時間をとっていただきます。
もちろん無理のない範囲で、です。



関係づくり

積極的にコミュニケーションを取る時間を確保
することで、「おじいちゃん・おばあちゃんと孫」の
ような関係性を築いていくことができます。



細かなニーズにも
対応

作業の合間に、電球の交換をしてくれないか

ちょっとこの荷物を動かしてほしい
小さな依頼を会話の中でぼろっとしてくれるよう。
細々としたニーズでも、草刈りのように対価をいただき
やすい仕事と合わせて複合的に対応できるのです。



取り組み内容



上山地区には様々な専門分野を持った人材が居住しており、
多種多様な依頼へのサポートが可能です。

依頼の流れ

STEP
1

ご依頼受付

依頼したい内容を、みんなの孫プロジェクトまで
お電話にてお問い合わせください。(080-5239-9222)



STEP
2

訪問日の決定

ご依頼内容をお聞きし、訪問日を決定します。



STEP
3

現場下見・お見積もり

必要に応じて現場の下見と見積もりに
伺わせていただきます。



STEP
4

訪問・作業実施

“孫”が訪問し、作業を行います。
作業の合間に“孫”と一緒にお茶の時間を持ってくださった方は、
利用料の合計金額から500円を値引きさせていただきます。



STEP
5

作業代金のお支払い

作業完了後、代金は現金でのお支払いをお願いします。
お支払いは後日でも可。
作業実施日の翌月末までにお支払いをお願いします。



みんなの孫プロジェクトメンバー

みんなの孫プロジェクトのメンバーは、美作市「上山」の棚田で普段は農作業を中心に活動を行っています。出身は東京、神奈川、大阪、奈良、和歌山、岡山など全国各地から集まってきていて、専門分野や得意ごとも様々。

「農業+各々の得意ごと・やりたいこと」をベースに仕事と暮らしを創っていっています。

4月以降の農繁期には自分たちが管理している田んぼや畑での作業もあるため忙しくなりますが、合間の時間を使って、

皆さまのご依頼に応えていきます。
愉快なメンバー一同、
どうぞよろしくお願ひします。



＊
＊
カフェオーナー
ふくちゃん

キャンプ場
オーナー
こうた

カフェに立つ
社会福祉士
しゃけ

木の伐採は
お任せ♪
うめちゃん

移動販売
こいそん







29年度取り組み報告

- 公的なサービスだけでは解決できない暮らしの困りごとがある
- 「困った時ここに連絡をしたら大丈夫といった窓口が欲しい」という住民さんからの声

日常生活の 困りごと支援

P.12へ

- 地域のサロン活動がマンネリ化すると、活動の継続(=地域住民による居場所づくり)に影響を及ぼしてしまう
- いつもとは違う環境の必要性

お出かけサロンの 受け入れ

P.14へ

- 過疎化の進む中山間地域において、マルチな活動ができる人材が増えることの必要性
- 孫プロジェクトメンバーを含む地域住民の、生活支援技術と福祉に関わる知識の基礎づくり

地域福祉を担う 人材の育成と 体制づくり

P.17へ

日常生活の困りごと支援

依頼内容

草刈り、草焼き／畑の耕し・畑の電柵設置／野菜の収穫／田んぼのヒエ取り
木の伐採／溝掃除／竹を切る／墓掃除／修理関係など

一風変わったご依頼 ▶▶▶ 自伝を出版するためのお手伝い



94歳のおじいちゃんからの依頼は、「本を書いて、子どもに残したい。お世話になった人に配りたい。」というものです。出版社とのやりとりのサポートや、原稿の確認、写真の選定のお手伝いなどをさせていただきました！近々完成予定です♪

**支援件数
68件**

(H29年5月～平成30年3月)

良かった

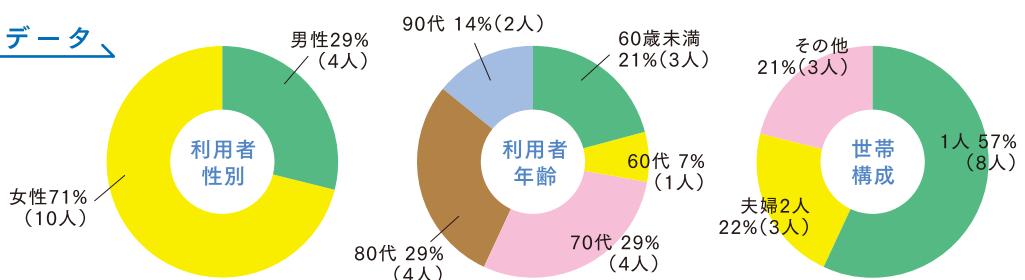
前年度と比べて依頼件数が3倍以上増加！

※(平成28年度・助成金無)支援件数:20件

改善点

認知度のアップ(近隣地域への周知)

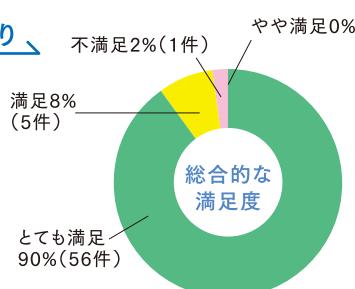
利用者データ



孫プロジェクトに依頼してくれる方は…

- ・男女ともに一人暮らしの方が多い → 近くに子どもや孫が住んでおらず、他に頼める人がいない
 - ・70代以上の方が7割 → 年齢とともに、体力仕事が厳しくなってくる
- ※世帯構成の「その他」内訳…自分と母親(1人)・自分と子ども(1人)・夫婦と子ども(1人)

アンケート結果より、



満足度が高かった理由…

- 作業の質への評価
「思った通りに刈ってくれた」「早くきれい」など
- 楽しい時間の共有
「楽しくお茶をしている」「娘や孫みたいに接してくれる」「お話をしやすかった」など

一方で作業内容や価格面において、ご指摘をいただくこともあり、しっかり受け止めて今後に活かしていきます。

今後依頼したいこと

1位 草刈り

2位 墓掃除、家の片づけ(台所や納屋など)

その他の希望 ▶▶▶ 衣替えの手伝い、お友達と一緒に買い物に行きたいなど

before



after



事業の工夫や成果など

- 依頼を受けながら、価格の見直しや体制づくりを行った。
- 新しくチラシを作成し、依頼者の感想やビフォーアフターの写真を載せて見やすさを図った
- 足が悪く草刈り等の作業後の現場を見に行けない方に対し、iPadを活用して仕事の出来具合を確認していただいた。
- 世代を超えて多くの方に「みんなの孫プロジェクト」の取り組みを知っていただけるようwebサイトを作成し広報を行っている。特に利用者さんのお子さんやお孫さんには、自分の親がどのようなサービスを使っているのかを知っていただくことで、安心していただけるようにしている。

みんなの孫プロジェクトWebサイト



<http://minnanomago.net/>



今後のこと

- 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所等との連携の強化

➡ 介護保険制度内外のフォローアップ体制を確立し、地域包括ケアの体制を強化することへつながる。

お出かけサロンの受け入れ

背景

美作市内は高齢者のサロン活動が活発で、*旧英田町地域内だけでも23もの地区でサロン活動が行われている。しかし、決められた地区の中でサロン活動を行っていると、場所、内容、参加者などはどうしても固定されがちになってしまう。^{*}総人口2740人(H30.3.31時点)

目的

普段の活動とは一味違った「お出かけサロン」を行うことで、サロン代表者や参加者の気分転換を図り、継続的なサロンの実施へつなげていただく。また、集まつた人たちがその場で日常の困りごとを共有できたり、スタッフに相談したりできる環境をつくる。

内容

お出かけの受け入れ先となり、サロン内容をコーディネートする。
主に手作り昼食の提供やお話、参加者との交流など。
また日常生活支援の広報をする時間をいただく。



日時

サロン代表者の希望を伺い調整する。

場所

上山集楽内(主に大芦高原温泉雲海 大広間)

対象者

美作市内及び周辺地域のサロン・団体

受け入れ件数 5 件

受け入れの相談 8 件

良かった

美作市社協伝いに徐々に各サロンに情報が広まっていった!

改善点

周辺地域への広報にも力を入れたい

総参加人数 112名

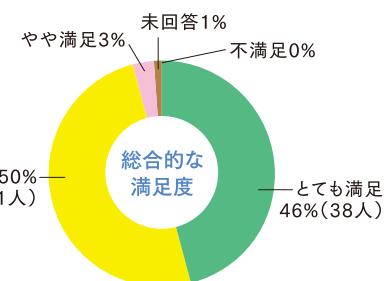
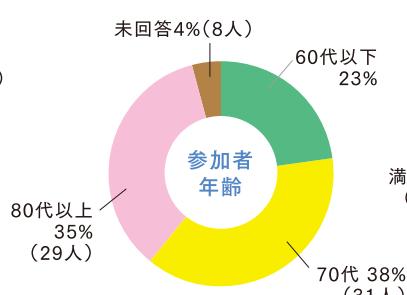
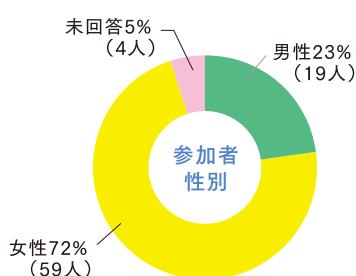
良かった

目標値に対し111%達成!

改善点

参加人数が30人を超えると交流が浅くなってしまいがち。工夫が必要。

アンケート回答者(回答率73%) 82名



Q お出かけサロンに参加したことで今後も外に出て ・人と交流する機会を持とうと思いましたか？

→ 「とてもそう思う」「そう思う」と答えた人が

96%

- * これまでで一番楽しく、嬉しい交流でした。(70代女性)
- * 外出して、いろいろ話を聞くことも楽しいと思った。(60代女性)
- * いつも会えない人と話ができるし、家にいるばかりでは楽しくないので、
外に出て皆さんと交流ができる事は嬉しいです。(60代男性)

アンケート結果より… 外出の機会をつくり、交流を促進することが出来た。
また、今後も人と会って話そうという意欲を高めることができた。

Q 参加された方同士の交流が出来ましたか？

→ 「できた」「ややできた」と答えた人が

89%

- * 同じ部落で過ごしていてもなかなか会う事ができず
皆さんとお会い出来た事を喜ばしく思いました。(70代女性)
- * 後日お会い致しまして此の間は楽しかったですね、又一緒に行きましょうね、
と知らなかった方とお話ができました。(80代～女性)
- * 個人とは話をするが、多数の人と話をすることがなかったので。(60代女性)
- * 今の住民交流は昔に比べて希薄になり思う様な交流が出来なく残念です。
どう工夫すればいいか考えること多いです。(80代～女性)

※参加された方同士ではなく、上山の人との交流だと勘違いして答えたと思われる方もいた。2回目以降のサロンの
アンケートは文章を分かりやすいように修正し対応した。

アンケート結果より… 地域によっては隣近所が離れているところも多く、
同じ部落でも顔を合わせる機会が少ない。また高齢になり、
思うように動くのが難しくなると、集まりにも出にくくなってくる。
お出かけサロンを通して久しい人とも交流ができた。

特に良かったことランキング

1位

お話

(上山＆みんなの
孫プロジェクト)

- 話を聞いて上山がきれいになった事を知り本当に良かったです。(70代女性)
- 若い方がリーダーとして頑張っておられ感心しました。(80代～女性)

2位

手作り 料理

- おしがとてもおいしかったです。年を重ねると料理がめんどうで
かんたんな物ですませます。(80代～女性)
- 一人暮らしなので楽しくみんなで食事ができて楽しかった。(70代女性)
- 地元の皆さんにごちそうしてもらって田舎らしい料理そばくで美味しく
大変お世話になりました。(70代女性)

3位

景色

- 久々に自家に帰ったような懐かしい気持ちになれて良かったです。
(80代～女性)
- どこでも住めば都で、見下ろす棚田、風景はすばらしかった。(80代～女性)



事業の工夫や成果など

- サロンの食事は上山内のお母さん達に協力してもらった
- アンケートに回答してもらいやすいよう、手書きフォントや似顔絵、イラストを加えた
- サロン終了後、お母さんたちも含めて振り返り会をし、様々な視点からの意見をもらった
- 遊び&勉強に来ていた大学生にも手伝ってもらい交流した
- 社協が地域内のお店と連携しあけサロン向けのプランをつくった。

今後のこと

- 参加人数が少なくなったサロンから、寂しいといった声があがっている。
そういうサロンが地域の垣根なく集まれる機会をつくる。
- 他機関・他団体と広報活動やお出かけサロンの企画などにおいて連携を図る。

地域福祉を担う人材の育成と体制づくり

背景

中山間地域における日常生活支援の取り組みにおいては、草刈りや畑作業の手伝い、獣害対策といった農村ならではの困りごとや、墓掃除や障子の張り替えなどの依頼がある。

目的

実践で活かせる技術及び知識を向上させていくことで、暮らしの困りごとへの対応の幅を広げ、サービスの質を高めることを目的とする。

内容

「地域で暮らす孫世代のためのまご力アップ講座」と題し、全4回の講座を開催。

- 第1回 「知る」から始まる地域と介護サービス(12月実施)
- 第2回 建設会社による地域密着の困りごと解決(2月実施)
- 第3回 初心者大歓迎!春の草刈り合宿(3月実施)
- 第4回 老いと演劇のワークショップ(3月実施)

場所

古民家カフェいちょう庵／
大芦高原温泉雲海 大広間

対象者

地域で暮らす孫世代(10代～60代)

総参加人数 69名

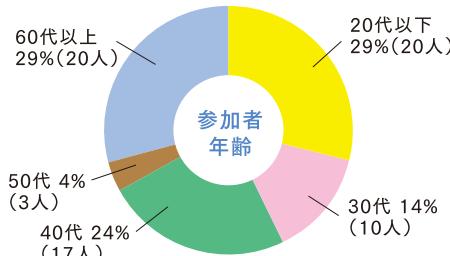
良かった

講師陣がオール岡山で、身近な地域の事例を学ぶことができた！

改善点

開催時期が冬場に集中したこと

参加者内訳



20代以下と60代以上の方が
最も多い結果となりました。
意外に60代以上の方が多く、
仕事内外での地域の取り組み
に関心が高い印象でした。



事業の工夫や成果など

- 幅広い分野の方に講師をお願いすることができた。
- 講座後の交流会の食事は上山内のお母さん達に協力してもらった
- アンケートの回収ができなかった際、WEBアンケートを作成・送信し答えてもらった。
- スマホひとつでできるため、若い人には回答しやすかったようだ。
- 社会福祉士を目指す学生と福祉専門職の方の交流が図れた。
- 打ち合わせなどを通じて地域の福祉専門職の方との連携ができていき、日常生活支援の依頼にもつながった。
- アンケート結果をまとめて講師の方へのお礼＆報告を行った。
- チラシを手作りして分かりやすいようにまとめた。

「知る」から始まる地域と介護サービス

内容

インフォーマルな福祉サービスを提供する「みんなの孫プロジェクト」。

第一回目の講座は改めて公的な枠組みの中における福祉の取り組みを知ることを目的として開催。

美作市の英田地域で活躍する3人の福祉専門職の方に、介護保険の概略と介護保険サービス提供までの流れをリレー形式でお話していただきました。

1. 地域包括支援センター大原さん：介護保険の概略や、相談を受けてからの申請・認定について
2. ケアマネジャー村上さん：ケアプラン作成の流れ、利用者さんへのアセスメントの重要性について
3. ヘルパー吉崎さん：訪問介護サービスの提供について、訪問先のお宅で直面した課題、利用者さんとの接し方など現場の実情について

介護保険サービスについての理解を深めることができ、講師の御三方が温かい気持ちをもって福祉の仕事に向き合っていることがよく伝わってくる内容でした。

講師

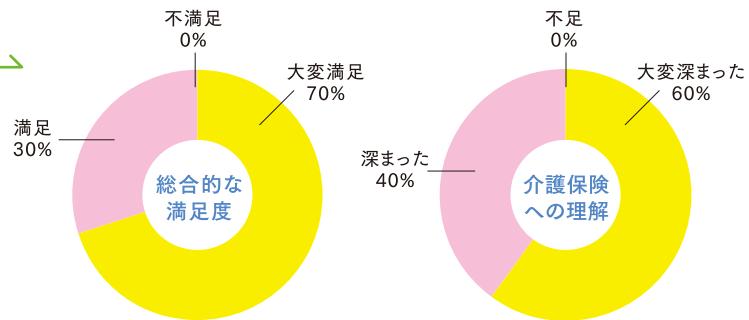
大原さん(地域包括支援センター)・村上さん(こころの里居宅介護支援事業所)・吉崎さん(ヘルパーステーションはっぴーらいふ)

参加者数

16名(6歳～60代まで)



アンケート結果



こんな声がありました！(感想)

- 実体験を通じた切実な話を通じて大変勉強にもなり、今後、私達子供の親に対する有り方にも安心したことが嬉しいです。今後共よろしくお願いします。(60代女性)
- 両親がこれから介護保険のサービスを利用して生活することになると思うので、今日は大変勉強になりました。まだまだ勉強を始めたばかりですが、これからも色々と教えてください。お願いします。(30代女性)
- 知識0から参加しました。実例が多く大変分かりやすかったです。(40代女性)
- 講座の後に実際に交流できる場や時間があるのは、質問したかったこともできたので良かったです。(20代女性)

建設会社による地域密着の困りごと解決

内容

小坂田建設の小坂田社長にお越しいただき、地域の困りごとをいかにして経済性の伴った事業へとつなげていくかをお話いただきました。小坂田建設さんは公共事業依存型の事業モデルには自社にとって限界があると感じ、地域密着型の建設サービス業への転換によって、倒産間近の状況から業績を回復。講座ではそのために日々取り組まれている事業の手法、さらには地域との関わり方について解説していただきました。

地域の細かなニーズも丁寧に拾い上げ事業化することで、経済的にも持続可能なものとなることがわかったと同時に、そのためにはたくさんの改善点があることを孫プロジェクトとして実感することができました。終了後には参加者で小坂田社長を囲みカレーを食べながら、感想や意見を伝え合うことができ、充実した質疑応答の時間となりました。

講師

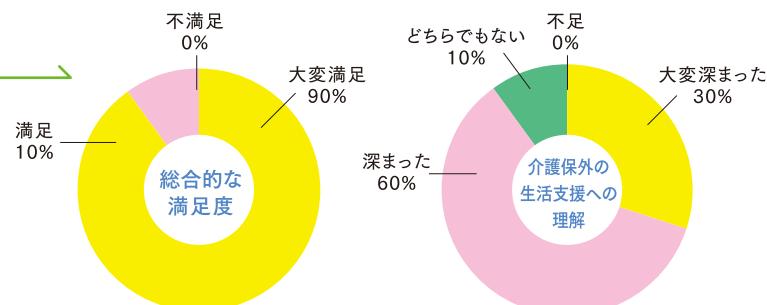
小坂田建設 小坂田英明社長

参加者数

18名(20代～60代まで)



アンケート結果



こんな声がありました！(感想)

- 今回のお話は個人や企業問わず地域(の方々)との関わり方について大変学び多い内容だったと思います。(40代女性)
- 自分もやってる事がわからない。わからないなりに情報を探すうちにたどり着いた場所が孫プロジェクトの講座でした。こちらでは疑問を投げかけられる方が集まっていましたのでいろんな方に話が出来て持ち帰ってからの取っ掛かりを掴めた気がしています。(30代男性)
- 助け合いの仕組みは各地で盛り上がっているところですが、善意だけでは地域の力の向上にはならない、採算も考えないといけないという辺りを今後の活動でも意識していきたいと思いました。(30代女性)
- 地域で活動することの大切なことや考え方、行動のプロセスがわかってとてもよかったです。(40代女性)

初心者大歓迎！春の草刈り合宿

内容

みんなの孫プロジェクトにおいて最も依頼頻度の高い「草刈り」についての知識を深めるべく、岡山県内の農機具メーカー「株式会社ニッカリ」の社員、一氏さんにお越しいただいて草刈り機の使い方を一から学びました。

参加者は日常的に草刈り機を使っている方が多かったため、草刈り機を使った日々の安全な作業の方法から、さらにもう一歩二歩踏み込んで、草刈り機の詳しいメンテナンスの方法などもしっかりと教えていただきました。

日をまたいで草刈り実践講座も開催。初心者の方に対しては、エンジンの始動から実際に草を刈るところまでをみんなの孫プロジェクト代表の水柿が現場で指導。

参加者の草の刈る様子をチェックし、休憩時には改善点をフィードバックしていきました。

講師

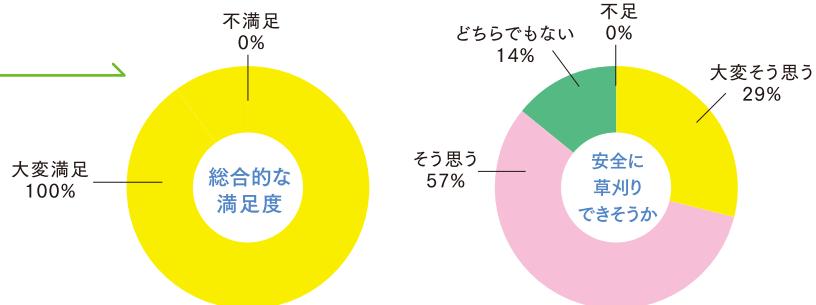
株式会社ニッカリ 一氏 章吾 氏
認定NPO法人英田上山棚田団

参加者数

14名(20代～70代まで)



アンケート結果



こんな声がありました！(感想)

- 気になっていたメンテナンスの仕方を聞けてよかったです。
改めて気を付けて行おうと思った。(60代男性)
- 憧れの草刈り合宿、自分のため地域のお役に立てるためにはたいへん役に立ちました。
これから地域の方たちとの関係性づくりにも役立てていきたいです。(40代女性)
- 安全にできそうか…と聞かれたら、その時ははい！と言えますが、時間がたったり、草刈りをやる機会がないと、忘れてしまいそうで…どちらでもないとお返事させて頂きました。講座は凄く楽しかったです。(40代女性)

古いと演劇のワークショップ

内容

OiBokkeShiの菅原さんによる「古いと演劇のワークショップ」を開催。

古い、ぼけ、死、というネガティブにとらえられる人生のタイミングの中でも、その瞬間のその人の状況を受け入れて、楽しむことができるのではないか、ということを、演劇ワークショップを通して学ぶことができた講座でした。

できないことを互いに楽しんで受け入れる。簡単にできることではありませんが、ワークショップの中で行った「遊び」と「演劇」によって、参加者一同がその感覚に触れることができたのではないでしょうか。高齢者に限定せず、人とどう向き合うか。

コミュニケーションの実践的な講座の内容に興味を持たれた方多数。

福祉医療関係者をはじめ美作市周辺の地域からも多様な職種の方にお集まりいただきました。

講師

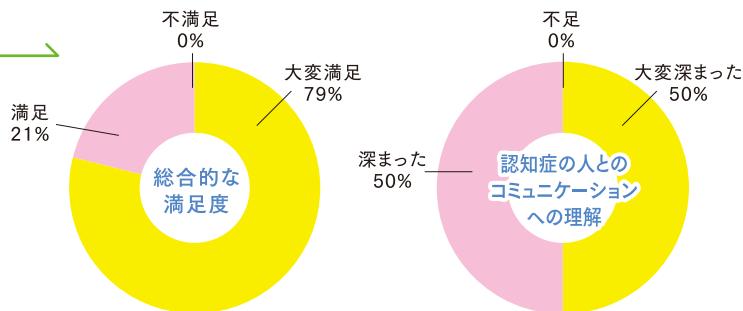
「古いと演劇」 OiBokkeShi 菅原直樹氏

参加者数

21名(20代～60代まで)



アンケート結果



こんな声がありました！(感想)

- 初めて参加させて頂きました。楽しく学ばせていただきました。祖母が認知症なので今日学んだことが活かせたらと思います。ありがとうございました。(30代女性)
- 認知症を受け入れる。今を楽しむということは、生きる上で色々なことを受け入れたり、楽しんだりすることが大切であると気づきました。(30代男性)
- 参加させて頂いて楽しく、認知症の人を今より快く受け入れてあげたいと思います。(60代女性)
- 本人の気持ちを受け入れてあげる、汲んであげることの大切さを感じ、支援する側の気持ちも大切にしてつきあっていこうと思いました。(30代女性)



チラシ・アンケート用紙

パソコン作業
障子張替え

草刈り
お墓掃除

木の伐採
農作業

生活の困りごと、 お手伝いします！



とみ～



こいそん



うめちゃん



だいち



ふくちゃん



ひさみん



こうた

普段は美作市上山で棚田再生など農業に勤しむ若者が、
地域の皆さんのお役に立てれば…！とお手伝いに伺います！

料金の 目安



- ・畑作業 1,000円(1時間)
- ・墓掃除 1,500円(1時間)
- ・草刈り 2,000円(1時間)

*その他、作業内容に
応じてご相談になります。

初めてのご依頼は 得
ご縁に感謝して…
作業代金から1割引き！

対象地域

美作市・和気町・赤磐市・美咲町

※対象外の場合も一度ご相談ください◎



山丹助成

平成25年度 環境省森林資源保全事業 対象事業者登録

電話 080-5239-9222

(平日9時～17時)

住所 岡山県美作市上山1735

メール minnanomago@gmail.com

1つだけおねがいがあります。
作業の合間に、孫(私)と
お茶を飲む時間をつくってやってください。
みなさんとお話を来て、
交流を深めていきたいと思います！

※お時間をつくれていたい方は
500円値引きさせていただきます。



依頼してくださった方の声



依頼内容:草刈り

きれいに短く刈ってくれるし、
いつも助かっています。

みんなの
孫
プロジェクト

美作市上山では、
お出かけサロンの
受け入れを行って
います。今の上山
の話を聞いたり、
棚田を見たり、
鯉に餌をあげたり、
普段とはまた違う
環境の中で、自由に
普段とけんか?
昼食も食べられま
すよ。みんなで遊
うことができます。
ゆったりと過ごす
よ。みんなで遊
に来ませんか?

そうだ、
行こう。



ご利用パターン

昼食…上山のお母さんの手作りごはん(1000円)

+ または、雲海の軽食コーナーを各自利用

選べるおもてなしプラン…500円～1500円

- ・おはなし「上山の今と昔」(お茶菓子つき)
- ・レクリエーション
- ・お買い物
- ・出張古民家カフェによる挽き立て珈琲など。

※旧英田町内のサロンに限り無料送迎付き。
町外の場合は各自で車の手配をお願いします。

◎保険については各自で加入をお願いします。



みんなの孫プロジェクト事務所
電話 080-5239-9222(平日9時～17時)
岡山県美作市上山1735
(メール) minnanomago@gmail.com

対象

市内や
周辺地域の
サロン・団体

事前 要予約

お気軽に
ご相談
ください♪

お問い合わせは
こちら

地域でくらす孫世代のための まご力UP講座

- ・各回10時～12時
(受付 9時半～)
- ・定員20名

1回から参加OK!

～地域を支える担い手づくり～

参加費：500円（ワンドリンク付き）
会場：講座① 古民家カフェ いちょう庵（美作市上山2135）
講座②④ 大芦高原温泉 雲海 広間
講座③ 美作市上山内（裏面参照）
公共交通機関がありませんので、お車でお越しください。

※孫世代と書いてありますか、全世代対象です！

①「知る」から始まる
地域と介護サービス

- * 地域の現場で活躍する専門職のお母さんたちが
介護保険や、それぞれの職種の役割を分かりやすく解説！
- * 介護保険でできること、できないことって？



12 16
(土)

2 24
(土)

3 16
(金)

3 17
(土)



小坂田建設 小坂田英明社長

②建設会社による 地域密着の取り組みと解決

- * 逆転の発想で9期連続赤字から、8期連続黒字へ！岡山の小さな建設会社「小坂田建設」が注目されるワケ

- * 地域の声をひろって、経営につなげていく秘訣とは

* 講師：小坂田建設 小坂田英明社長



12 16
(土)

2 24
(土)

3 16
(金)

3 17
(土)

小坂田建設 小坂田英明社長

申込方法

- 氏名 ■ 電話番号 ■ 希望する講座
- E-mail をご記入の上、下記の連絡先までお送りください。
- ※ 申込締切：各講座3日前まで

主催団体 みんなの孫プロジェクト
美作市上山で棚田再生などに勤しむ若者が、高齢の方の草刈りや農作業のお手伝いをしつつ、共にお茶をする時間やご飯と一緒に食べる時間を提供する、コミュニケーション込みの講け負いをしています。



岡山県美作市上山1735

TEL: 080-5239-9222

E-mail: minnanomago@gmail.com

③初心者大歓迎！ 春の草刈り合宿 &

* 技術を身につけて、みんなで楽しく草刈りをしよう！終わった後は景色も気分もすっきり間違いなし！

* 3月16日～18日
詳しいスケジュールは裏面へ
日帰り参加ももちろんOK！
(各日定員10名)

* 講師：株式会社ニッカリ
認定NPO法人英田上山棚田団

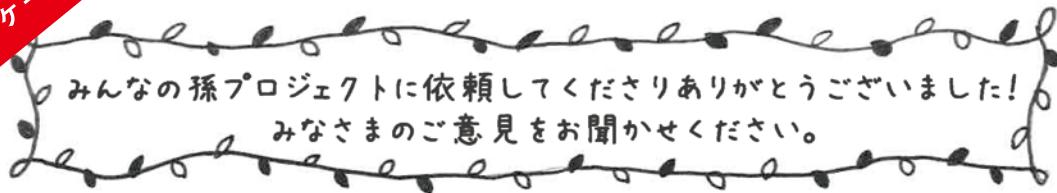
④老いと演劇の ワークショップ

* 認知症の方の世界をそのまま受け入れる。演劇の手法を活かしたケアの方法論をワークショップを通じて学びます。

* 3月17日（10時～12時）のみ

* 講師：
OIBOKKESHI 菅原直樹氏





① あなたの属性についてうかがいます。

【性別】 男性 女性

【年代】 60代 70代 80代~

【同居している家族】 ()

② 今回の依頼内容は何でしたか。 ()

③ みんなの孫プロジェクトのお手伝い全般について、ご満足いただけましたか。

とても満足 満足 やや満足 不満足

上記を選んだ理由をおしえてください(自由記述)

④ よかったと思う点にチェックをいれてください。(いくつでもOK)

作業 合間のおしゃべり 連絡対応 料金設定

その他()

上記を選んだ理由を教えてください(自由記述)

⑤ 今後もみんなの孫プロジェクトに依頼しようと思いますか。

とてもそう思う そう思う そう思わない 全くそう思わない

上記を選んだ理由をおしえてください(自由記述)

⑥ 今後依頼したいがあればチェックをいれてください。(いくつでもOK)

草刈り 墓掃除 家の片づけ その他()

⑦ そのほか、ご意見・ご感想があればお聞かせください。

◎当団体の今後の活動の参考とさせていただきます。
◎独立行政法人福祉医療機構(本事業の助成元)が行う、社会福祉振興
助成事業の実施の参考とさせていただきます。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました!

上山集楽

お出かけサロン参加者アンケート

目的

- ◎当団体の今後の活動の参考とさせていただきます。
- ◎独立行政法人福祉医療機構(本事業の助成元)が行う、社会福祉振興助成事業の実施の参考とさせていただきます。ご協力をお願いします。

①

あなたの属性についてうかがいます。

【性別】 男性 女性

【年代】 ~ 60代 70代 80代~



サロンに
参加して
くださいた

②

お出かけサロンの内容全般について、ご満足いただけましたか。

とても満足 満足 やや不満足 不満足

あなた
なうではの
感想を



上記を選んだ理由をおしえてください(自由記述)



お聞かせ
くださいよ

③

特によかったと思う点があればチェックをいれてください。(いくつでもOK)

料理 おはなし ゲーム お土産
 施設 景色

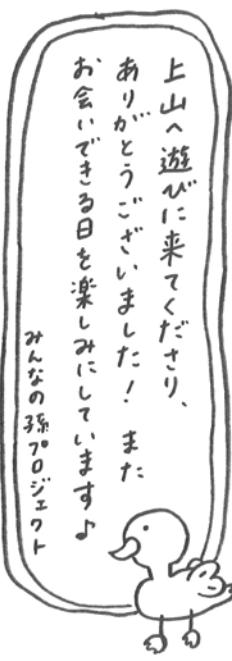
上記を選んだ理由を教えてください(自由記述)

④

お出かけサロンに参加したことで、今後も外に出で人と交流する機会を持とうと思いましたか。

とてもそう思う そう思う そう思わない 全くそう思わない

上記を選んだ理由をおしえてください(自由記述)



⑤

参加された方同士の交流ができましたか。

できた ややできた あまりできなかった 全くできなかった

上記を選んだ理由をおしえてください(自由記述)

⑥

今後取り入れてほしいことや意見・感想等があれば教えてください。

上記を選んだ理由をおしえてください(自由記述)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました！

※第1回～3回においては、質問内容を一部変更してアンケートを実施しました。

第4回「まご力」UP 講座参加者アンケート

このたびはご参加いただき誠にありがとうございました。

よろしければ下記アンケートにご協力ください。

■参加者情報

・性別 男性 女性

・年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60歳以上

・お住まいの地方

美作市 津山市 和気町 赤磐市 美咲町 岡山市

■イベントについて

・ご来場になったきっかけ

Facebook テレビ ラジオ チラシ 知人 その他（）

・講座の総合的な満足度

大変満足 満足 普通 不満 大変不満

・認知症の人とのコミュニケーションへの理解

大変深まった 深まった どちらでもない 不足 大変不足

・今後何か自分でできることがありそうか（小さなことでも）

大変そう思う そう思う どちらでもない 思わない 全く思わない

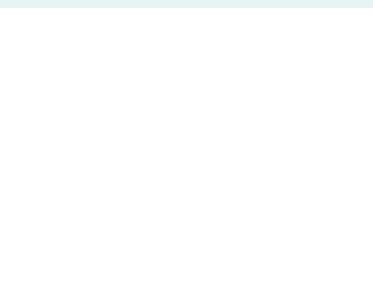
・同講座が開催されたら

また来たい もう来ない 違う内容の講座ならまた来たい

■その他、ご意見ご要望ご感想などお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

みんなの孫プロジェクト



活動の様子

